

健康管理論	橋 爪 洋 教授
Nursing Management	有 田 幹 雄 非常勤講師
1 年次前期・選択	岡 檀 非常勤講師
2 単位・30 時間	山 内 慶 太 非常勤講師

【概要・目標】

健康事象を研究のみでなく、社会的活動も含めた総合科学的に論ずる。特に、高齢化に伴い増加する高血圧・糖尿病などによる心血管病、あるいは運動器疾患を早期に予知・予防するための方策を遺伝的・環境的側面から論ずる。また、医療経済的な観点から健康・医療を評価する方法を学び、先進医療技術の導入のあり方、病院経営や施設経営における企画、実施、評価などのマネジメントの手法、和歌山県における健康増進活動の取り組みの現状等について、課題の解決方法などを具体的に検討し、創造力やコーディネートする力を育成する。

【授業内容のスケジュール】

	(担当)
1) 疾病構造の変化と健康管理（講義・演習）	有田
2) 循環器疾患の病態と疫学（演習）	有田
3) 循環器疾患のリスク要因（遺伝素因と環境因子の影響）（演習）	有田
4) 生活習慣の修正がもたらす予防と改善の効果（減塩・運動）（演習）	有田
5) 循環器疾患の健康管理の理論と実際（講義・演習）	有田
6) 運動器疾患の疫学（講義・演習）	橋爪
7) 運動器疾患の病態と管理①ーロコモティブシンドロームー（講義・演習）	橋爪
8) 運動器疾患の病態と管理②ーサルコペニア・フレイルー（講義・演習）	橋爪
9) 成人脊柱変形（腰曲がり）の病態と管理（講義・演習）	橋爪
10) 脳死下臓器移植（演習）	橋爪
11) 地域間格差の把握（講義・演習）	岡
12) 地域間格差の要因分析（講義・演習）	岡
13) ヘルスサービスの経済的評価①ーアウトカムの評価ー（講義）	山内
14) ヘルスサービスの経済的評価②ーコストの把握ー（講義）	山内
15) ヘルスサービスの経済的評価③ー具体的方法ー（講義）	山内

【評価】

資料収集、発表・討議（30%）、レポート等（70%）により総合的に評価する。

※評価責任者 橋爪教授

【教科書】

特になし

【推薦参考図書】

池上直己 『日経文庫 医療と介護3つのベクトル』（日本経済新聞社）

池上直己ほか監訳『医療の経済評価』（医学書院）

池上直己ほか『臨床のためのQOL評価ハンドブック』（医学書院）

【その他】

演習は学生を主体とするプレゼンテーション及びディスカッションを行う